

【株式買取価格決定申立書サンプル】



株式買取価格決定申立書

平成●年●月●日

●●地方裁判所 御中

申立人 ● ● ● ● 印

当事者の表示 別紙当事者目録記載のとおり

第1 申立ての趣旨

「別紙株式目録記載の株式について、その売買価格を1株当たり●円とする。」との裁判を求める。

第2 申立ての理由

- 1 株式会社●●（以下「本件会社」という。）は、定款第●条において「当社の株式を譲渡により取得する場合、当社の承認を受けなければならない。」との規定を設けている株式会社である。
- 2 相手方は、本件会社の株式を有する株主であるが、平成●年●月●日付株式譲渡承認請求書をもって、別紙株式目録記載の株式（以下「本件株式」という。）を●●に譲渡することの承認及び承認しない場合には他の譲渡の相手方を指定するよう本件会社に対し請求し、同通知書は●月●日に本件会社へ到達した。
- 3 本件会社は、平成●年●月●日の取締役会において、相手方の譲渡承認請求を承認しないこと及び申立人を指定買取人として指定する旨を決議し、相手方に対して、同月●日付通知書をもって、相手方の株式譲渡を承認しない旨及び申立人を指定買取人に指定したことを通知し、同通知書は●月●日に相手方へ到達した。
- 4 申立人は、本件会社の最終の決算期時点における純資産額を発行済株式総数で除した額に本件株式の数を乗じた金額として金●●円を平成●年●月●日に●●法務局へ供託し、●月●日付通知書に上記供託にかかる供託

証明書を添付して、相手方に対し、申立人が本件株式を買い取る旨を通知し、同通知書は●月●日に相手方へ到達した。

- 5 申立人及び相手方は、●月●日、本件株式の売買価格について協議を行ったが、合意を形成するには至らなかった。
- 6 よって、申立人は、会社法144条7項が準用する同条2項に基づき本件株式の価格の裁判を求める。

以上

(別紙省略)